

鹿児島県漁海況週報

平成27年10月8日発行(10月1日～10月7日)
第2625報【旧暦:8月19日～8月25日/月齢17.8～23.8/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、10月7日現在、屋久島御崎の北0.4マイル付近にあり、接岸している。

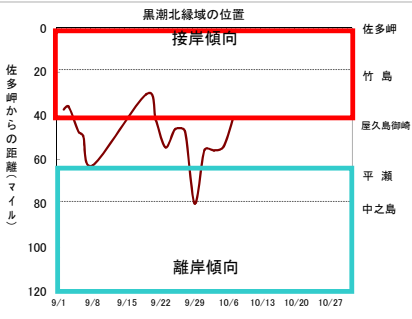
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、10月6日現在、61マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎で変わらず、中之島、与路島で0.2～0.3℃昇温し、その他の海域で0.2～1.6℃降温した。

平年比較では、鹿児島で“やや低め”、黒潮流域、屋久島御崎、中之島、与路島で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.8	-0.2	+0.4	やや高め
鹿児島	24.1	-0.8	-0.9	やや低め
佐多岬	25.4	-0.5	-0.4	平年並
竹島	26.1	-0.6	-0.3	平年並
屋久島御崎	27.3	+0.0	+0.6	やや高め
中之島	27.5	+0.3	+0.4	やや高め
笠利崎	26.8	-1.0	-0.1	平年並
与路島	28.1	+0.2	+0.7	やや高め
与論	27.5	-0.6	+0.1	平年並
甌海峡	24.9	-1.6	-0.4	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は10/6-10/8
串木野～甌定期客船観測は10/7

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、サワラ(400～500g)が多い日で5トン、ゴマサハ(200g)が多い日で200kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンパ子(2.5～3kg)が80kg/日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、カマス(100g)が130～260kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がサワラ、カマス、チウオ主体に15トンの入網。志布志湾南部海域では、週計で好ウオ、サワラ、ヘダイ主体に9.9トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～8箱/隻・日の漁。種子島海域では、15箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、1日のみ中トビを40箱/統の漁。屋久島海域では、中トビを53～118箱/統・日の漁。

○パシヨウカジ情報

甌島海域では、刺網で20～30kgサイズを4～5尾/隻・日の漁。西薩海域では、刺網の週計で20～30kgサイズを20尾の漁。西薩南部海域では、定置網で25～30kgサイズを2～10尾/日の入網。刺網で20～30kgのサイズを多い日で6尾/隻(2kg)を100kg/隻、延縄の2日操業でヘダイ(3kg)を120kg/隻、鹿児島湾口部大隅半島側では、刺網の週計で30kg 隻、ムツ(1kg)を30kg/隻の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

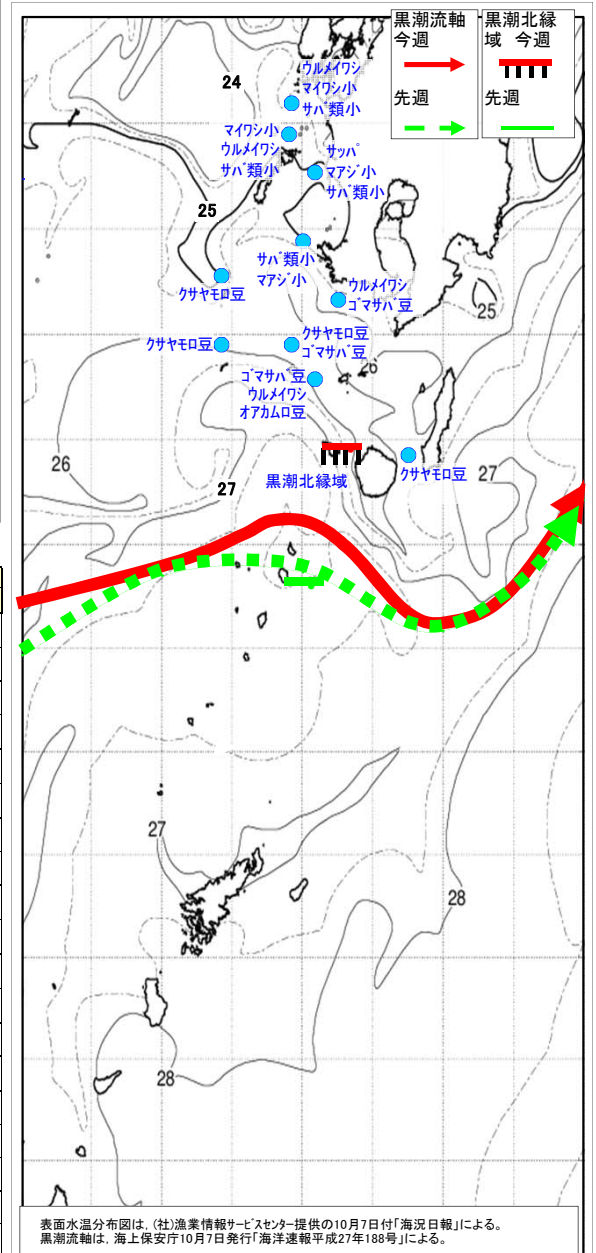
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2578報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	176	牛深沖 縄瀬	マイワシ小46 ウルメイワシ44 サハ類小6	43.9	2	67	3	106
		中	14	131	野間池沖 串木野沖	サハ類小42 マジ小42 サッパ9	9.4	3	4	31	551
	枕崎	大	6	338	湯瀬 草垣 枕崎沖	ウルメイワシ45 ゴマサハ豆29 クサヤモロ豆16	56.4	0	—	12	642
		中	8	116	湯瀬 黒島 宇治 島間沖	ゴマサハ豆45 クサヤモロ豆21 オアカムロ豆13	14.5	0	—	16	252
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	10	514	—	—	51.4	2	67	15	748	
	中	22	247	—	—	11.2	3	4	47	804	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	7	773	
棒受網	阿久根	47	102	阿久根沖 長島	ウルメイワシ62 マイワシ仔36	2.2	39	90	49	89	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	41	15	サワラ21 カマス17 チウオ13	—	0.4	40	16	47	26	
刺網	阿久根	大	0	—	甌 長島 川内沖	キビナゴ100	0.1	17	0.9	71	5
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	1	669	カツオ中46 キハダ26 カツオ小25	—	668.6	1	941	2	1,343	
	中	1	4	—	—	4.1	0	—	2	15	
	海旋	0	—	—	—	—	—	1	977	3	1,958

○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～8kgサイズを30～50尾/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄でスマ(1.5kg)を40kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(300～500g)を20～30kg/隻・日、延縄でキダイ(300g)を40kg/隻・日、刺網でイセエビ(300～500g)を20kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、すくい網でウスバハギ(1kg)を100～150kg/隻・日、一本釣りでイサキ(200～400g)を20～30kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でソコトヨリ(100～200g)を20～30kg/隻・日、マダイ(1.5～2kg)を10～20kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(400～500g)を5kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサハ(600g)を50尾/隻・日、2日操業でヘダイ(0.5～1kg)を50～200kg/隻、アオダイ(700～800g)を20～30kg/隻の漁。奄美南部海域では、一本釣りの2日操業で好ウオ(2kg)を100kg/隻、延縄の2日操業でヘダイ(3kg)を120kg/隻、鹿児島湾口部大隅半島側では、刺網の週計で30kg 隻、ムツ(1kg)を30kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月7日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁10月7日発行「海洋通報平成27年188号」による。